



▶ To Our Shareholders

株主の皆さまへ



代表取締役社長 井川 幸広

プロフェッショナル・エージェンシーの特徴を活かし、新たな成長への布石を展開

「クリエイターをはじめとしたプロフェッショナルの価値を向上させたい」という思いで当社を創業し、今期21年目を迎えました。C&Rグループは、クリエイターから医師、ITエンジニア、弁護士、会計士とネットワークを広げ、プロフェッショナル・エージェンシーとして成長を続けてまいりました。残念ながら前期は創業以来2度目の減収減益を経験いたしました。今期を新たな成長へのステップの期と位置付け、様々な施策を展開しております。

主力であるクリエイティブ分野においては、既存事業における人材需要の回復など、収益基盤の再構築に努めると同時に、経済成長に伴い、日本のコンテンツに対する需要が急増している中国をはじめとしたアジア市場に積極的にチャレンジしております。本年3月に、中国上海に創河(上海)商務信息咨询有限公司を設立し、書籍や雑誌のライセンス仲介を行なう出版エージェンシー事業を推進しております。また、以前より構想していた、日本のクリエイターが世界中で活躍できる土壌を整える、その大きな一歩として、7月に、中国電子書籍リーダーシェア第1位の漢王科技股份有限公司と日本のコンテンツの総合窓口として独占契約を締結いたしました。この業務提携をきっかけに、日本の質の高いクリエイティブを中

国13億人に流通させていくことが可能となりました。一方、医療分野においては、新規事業である看護師エージェンシーの立ち上げや、人員増強に伴うオフィスの移転・増床など、将来の事業拡大に向けて積極的な投資を行っております。以上の結果、当中間期におけるC&Rグループの業績は、概ね期初に掲げた計画通りに推移いたしました。

C&Rグループは、「人」の能力の最大化を通じて社会へと貢献するビジネスモデルを構築し、これまで成長を続けてまいりました。「プロフェッショナル」領域に特化することで、経済環境に左右されにくいビジネス・ポートフォリオの形成を目指しております。今後は、プロフェッショナルの領域をさらに拡大していくとともに、プロフェッショナルの持つ知的財産を最大化する取り組みを推進し、さらにはプロフェッショナルが国境を越えて飛躍できる環境作りを目指し、ダイナミックな挑戦を続けてまいります。

株主、投資家の皆さまには、今後ともC&Rグループの取り組みにご理解をいただき、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

▶ Our Group Company

分野別概況

C&Rグループは、クリエイティブ、医療、IT、法曹、会計分野等の専門分野を事業領域として、プロフェッショナル・エージェンシー事業を展開しています。

「エージェンシー事業」「教育事業」「ライツ事業」を3つの柱に、それぞれを密接にリンクさせることで、プロフェッショナルの方々が生かせる力を最大限に発揮できる環境を提供し、その能力を活用することで、クライアントの企業価値向上に貢献することを目指しています。

Topics

中国電子書籍リーダーシェア第1位企業と日本コンテンツの独占窓口として業務提携

本年7月、中国国内でシェア60%以上、累計100万台超を出荷している「漢王科技股份有限公司」の電子書籍端末に、日本の小説、ビジネス書、マンガ等を掲載する際には、当社が独占窓口となる業務提携契約を締結いたしました。日本のコンテンツメーカーやクリエイターに、中国13億人の莫大な市場でのビジネスチャンスを提供し、当社の来期以降の収益に貢献する新たな事業の布石を打ちました。



北京国際読書博覧会での提携会見(8月)

Rights
Business

クリエイティブ分野(日本)の概況

●クリーク・アンド・リバー社

TV局における局内制作率の高まりに伴う人材ニーズに的確に対応しています。またゲーム関連では、これまで培ってきたノウハウを活かし、急速に成長しているソーシャルゲーム市場への対応を強化いたしました。レベニューシェアを取り入れた共同開発や、スマートフォンをはじめとした多機能端末を活用した企画・制作等により、業績を伸ばしています。本年7月の漢王科技股份有限公司との業務提携をきっかけとし、ライツビジネスを強力に展開してまいります。

クリエイティブ分野(韓国)の概況

●CREEK & RIVER KOREA

日本と同様のビジネスモデルを韓国にて展開し、TV局50局、約70チャンネルへ約1,100名のクリエイターを派遣しています。本年5月にスタートしたメディア業界専門の就業ポータルサイト「Mediatong」は、個人会員が早くも2,500名を突破し、着実に知名度を高めています。また、韓国トップクリエイター67名の専属マネジメントを行ない、漫画や出版物のプロデュースを通じて、ライツ・マネジメントにも力を入れています。



Business Model

C&R社グループの3つの事業の柱

- エージェンシー事業 エージェント業務、プロデュース業務、アウトソーシング業務
- 教育事業 セミナー、イベント、クリエイティブ情報サイトの企画運営
- ライツ事業 著作権流通、著作権管理、ロイヤリティ還元

医療分野の概況

- メディカル・プリンシプル社

社会問題化している慢性的な医師不足・偏在の状況が続く中、医師へのニーズは引き続き高い水準で推移しています。そうしたニーズに木目細かく対応するため、人員増強、オフィスの移転・増床など、積極的な投資を行っています。また、昨年末にスタートした看護師エージェンシー事業に注力し、情報誌「PHILIA」等を通じた認知度向上を目指しています。

IT・法曹・会計他の概況

- リーディング・エッジ社
- C&Rリーガル・エージェンシー社
- ジャスネットコミュニケーションズ

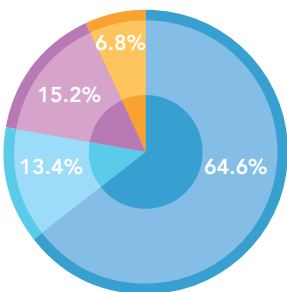
IT分野では、拡大を続けるスマートフォン向けのアプリ開発やエンジニアの育成・派遣に注力しています。また、9月よりビジュアルライゼーション事業を開始し、IT分野における最先端事業を展開してまいります。

法曹分野では、弁護士の登録者数が約2,500名となり、国内弁護士の約1割に相当するまで認知度が向上してまいりました。

会計分野では、8月に会計プロフェッショナルのための「Accountant's magazine」を創刊し、今後、ブランド力の向上と更なる収益力の強化を目指してまいります。



「Accountant's magazine」創刊号



分野別売上高と構成比

売上高 **6,758** 百万円

- クリエイティブ分野(日本) … 4,366百万円
- クリエイティブ分野(韓国) … 907百万円
- 医療分野 … 1,025百万円
- IT・法曹・会計他 … 460百万円

Business Review / Financial Highlights

事業概況 / 財務ハイライト

当中間期における経済環境は、景気回復が期待される一方で、海外景気の下振れ懸念や、雇用情勢の悪化懸念が残り、景気の先行きは依然として不透明な状態が続いています。

そのような中、C&Rグループの持つクリエイター、医師、ITエンジニア、弁護士、会計士等、専門的な能力・知識を有するプロフェッショナルへのニーズは比較的底堅く、当中間期の業績は、概ね期初に掲げた計画通りに推移いたしました。

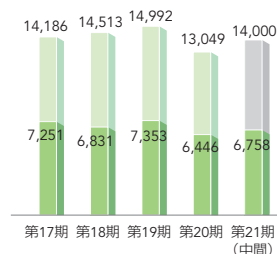
分野別では、クリエイティブ分野、IT・法曹・会計分野において、景気低迷の影響を受けながらも、前年同期比で増収増益を達成いたしました。一方、医療分野においては、医師へのサポートの充実及び新規事業である看護師エージェンシー事業の早期収益化を狙いとして、人員を大幅に増強しています。このため、グループ全体では、当中間期において前年同期比で減益となったものの、概ね計画通りに推移いたしました。

当中間期〈計画〉と〈実績〉

	計画	実績
売上高	6,500 百万円	6,758 百万円
営業利益	100 百万円	118 百万円
経常利益	100 百万円	126 百万円
四半期純利益	20 百万円	16 百万円

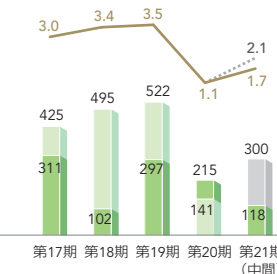
売上高

■ 通期 ■ 中間 ■ 通期予想
(百万円)



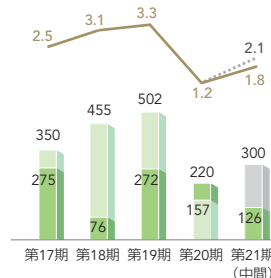
営業利益 / 売上高営業利益率

■ 通期 ■ 中間 ■ 通期予想
(百万円 / %)



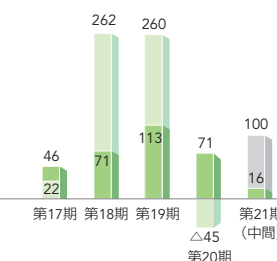
経常利益 / 売上高経常利益率

■ 通期 ■ 中間 ■ 通期予想
(百万円 / %)



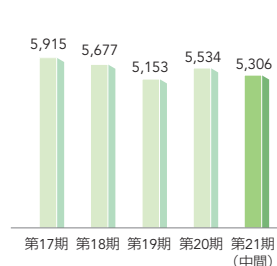
当期純利益

■ 通期 ■ 中間 ■ 通期予想
(百万円)



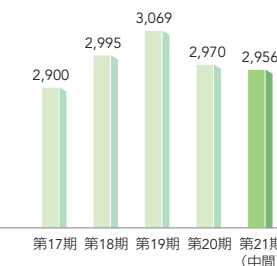
総資産

■ 通期 ■ 中間
(百万円)



自己資本

■ 通期 ■ 中間
(百万円)



※売上高営業利益率及び売上高経常利益率の実績数値は、当中間期を除き、すべて通期の数値です。

▶ Stock Information

株式の情報(2010年8月31日現在)

大株主(10名)

	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社シー・アンド・アール	66,280	30.79
井川 幸広	46,530	21.61
福田 浩幸	7,540	3.50
澤田 秀雄	3,650	1.70
星川 輝	2,986	1.39
依田 巽	2,890	1.34
鈴木 慶子	2,739	1.27
添田 和宏	2,240	1.04
クリーク・アンド・リバー社従業員持株会	1,706	0.79
有限会社エムピーエス	1,700	0.79

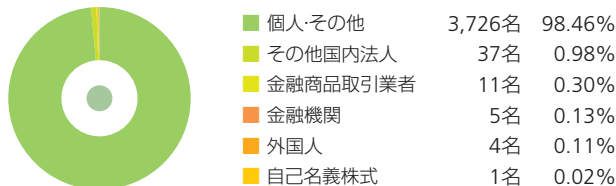
(注)1.上記の他、自己株式が10,809株あります。
2.持株比率は自己株式(10,809株)を控除して計算しております。

株式の状況

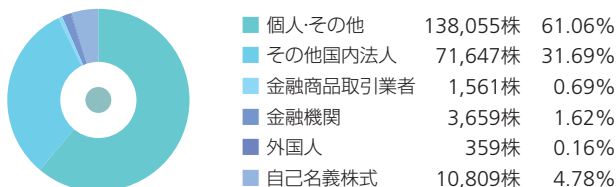
発行可能株式総数	447,200株
発行済株式の総数	226,090株
株主数	3,784名

株式・株主分布

所有者別状況



所有株式数別状況



株主メモ

事業年度 3月1日～翌年2月末日まで
 定時株主総会 5月下旬
 基準日 定時株主総会・期末配当 2月末日
 公告方法 電子公告の方法により行ないます。
 公告掲載URL (<http://www.cri.co.jp/>)
 ただし、事故その他のやむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号

中央三井信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063東京都杉並区和泉二丁目8番4号

中央三井信託銀行株式会社 証券代行事務センター

(電話照会先) ☎ 0120-78-2031(フリーダイヤル)

取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店及び全国各支店でなっております。

上場金融商品取引所 大阪証券取引所(JASDAQ)

証券コード 4763

ホームページのご案内

最新IR情報をWebで閲覧いただけます

コーポレートサイト
<http://www.cri.co.jp/>

IRニュース配信にご登録ください

C&R社のIR関連の最新情報をメールでお届けするサービスです。プレスリリースやインフォメーション、サイト更新情報等をご案内いたします。コーポレートサイトより、ぜひご登録ください。



株主の皆さまの声を聞かせてください

<http://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード 4763

いいかぶ

検索

Yahoo!、MSN、exciteのサイト内にある検索窓に、いいかぶと4文字入れて検索してください。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます



※本アンケートは、株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社エーツメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
 ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」

TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) MAIL:info@e-kabunushi.com